



創業支援

PR するためのロゴやパンフレット製作もアドバイス

レモングラスティーはストレートのほか、パクチーシードなどとブレンド

エスニックハーブで
新たな特産品作りを

マックルーコーポレーションは、ハーブ商品の開発販売会社。現在は、レモングラスティーをベースとしたお茶を販売。アイスやホットのほか、焼酎割にも合うすっきりさわやかな味が特徴です。大浜洋幸さんが食品会社をリタイアし妻の郷里・鹿児島へ夫婦でUターン。鹿児島大学農学部に学ぶ留学生にタイ

無料の経営相談所 /
鹿児島県
よろず
支援拠点
NEWS

料理を習ったことが、創業のきっかけでした。「彼らは調理に、驚くほどたくさんハーブをすりつぶして使います。その香りと味が素晴らしい」と久子さん。エスニックハーブの世界に、夫婦共に魅了されたのです。このハーブを無農薬で栽培し、地元食材と融合させれば、新しい特産品を作るのではないかと。大浜さん夫婦は、早速留学生から種子を譲り受け、テスト栽培に着手します。一方、商品製造販売面では、誰に何をど

う依頼すべきかわからないという、Uターン者ならではの悩みに直面。相談先を探して、よろず支援拠点を訪れたのです。コーディネーターは、会社の顔となるロゴやリーフレット、ホームページの製作についてアドバイス。まずは味わってもらおう売り方を勧め、加工課題の解決は、県大隅加工技術研究センターへ紹介しました。ハーブを栽培している美山で行われたイベントで販売したところ、大好評。大人から子供まで試飲を残すことなく飲

んでもらえたことに自信を深めます。商談会をはじめ積極的に出向いてPRすると、山形屋のふるさとコーナーやマルヤガーデンズのカフェ等で取り扱いが決定。「センスのいいホームページやリーフレットがある大切さを感じた」言います。今秋からは、熊本産だったレモングラスを県内産に切り替えるほか、鹿児島大学とのコラボ商品としての売り出しも開始。アジア生まれ鹿児島育ちの特産品として、ひとつの節目を迎えます。



地元産の安全なエスニックハーブを広めたい!
大浜洋幸代表取締役
大浜久子取締役



パクチーやタイジンジャーも県内物を準備中だ

(株)マックルーコーポレーション
鹿児島市荒田2-14-13-103
tel.099-223-8759



マックルーは、トムヤムクンに使われるハーブ

